

平成28年度一般採用試験後期

国語試験問題

(理工学専攻)

(注意)

1. 解答用紙の注意事項を確認のうえ、例にならって氏名及び受験番号を解答用紙に必ず記入及びマークすること。

例 【氏名】 防大 晴 【受験番号】 神奈川後理W1234 の場合

*氏名及び受験番号の記入について

	姓	名
フリガナ	ボウダイ	ナギサ
漢字	防大	晴

	志願地本名	専攻区分	番号
受験番号	神奈川	後理	W1234

*受験番号等のマークについて (女子受験者は、番号のWについてはマークしなくてよい。)

札幌	01	福島	10
函館	02	茨城	11
旭川	03	栃木	12
帯広	04	群馬	13
青森	05	埼玉	14
岩手	06	千葉	15
宮城	07	東京	16
秋田	08	神奈川	17
山形	09	新潟	18

専攻区分
人社
理工
性別
男
女

番号			
0	0	0	0
1	1	1	1
2	2	2	2
3	3	3	3
4	4	4	4
5	5	5	5
6	6	6	6
7	7	7	7
8	8	8	8
9	9	9	9

2. 試験時間中は、すべて試験係官の指示に従うこと。

3. 解答方法は、択一式であり、設問ごとの指示に従い、解答用紙の解答マーク欄にマークすること。

例えば、①と表示のある問題に対して(3)と解答する場合は、次の例のように①の解答マーク欄の③にマークすること。

例	解答マーク欄					
	1	1	2	3	4	5

次の文章を読んで、後の設問に答えよ。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

*(注) 秋葉原事件——一〇〇八年六月の日曜日に秋葉原の歩行者天国で、加藤智大死刑囚が引き

起こした無差別殺傷事件。

「在特会」——正規名は「在日特權を許さない市民の会」。

ホーム・グロウン・テロリスト——主に欧米諸国に居住する者で、国外の過激思想に共鳴

して、居住国でテロ行為に走る者のこと。

大きな物語——フランスの哲学者ジャン・フランソワ・リオタールが提唱した言葉で、
科学が依拠する規則を正当化する際に用いる物語、語り口（ナラティ
ブ）を意味する。

オウム真理教事件——麻原彰晃を教祖とするオウム真理教が、地下鉄サリン事件などを引

き起こした一連の事件。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の
問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

1

傍線部の片仮名(1)～(5)あてはまる漢字として、本文の論旨に照らして、最も適当で、誤っているものを次のなかから一つ選び、その番号を解答用紙にマークせよ。

- (1) 通底
- (2) 風姿
- (3) 流転
- (4) 首領
- (5) 遍歴

2

傍線部(a)が指し示す内容として、本文の論旨に照らして、最も不適当なものを次のなかから一つ選び、その番号を解答用紙にマークせよ。

- (1) 戰争を遂行するとき、国民を総動員するために、国家は物語を提示し、侵略行為を正当化しようとしたが、現代の平和主義の下ではそのような物語は必要とされていない。
- (2) 当初大和民族の誇りに自らの役割を見出した雨宮処凜さんだが、北朝鮮では主体思想の下にシリヨウ・党・人民といったように、経済的分業制が確立していることを、より壮大な物語と感じるようになつた。
- (3) 物語は壮大であればあるほど、若者をより強く惹き寄せるので、日本の国体よりも「イスラーム国」の方がより強い磁力を發揮する。
- (4) 大和民族である日本人でも、イスラーム教に改宗すれば、「イスラーム国」に参加する機会を得ることができるので、「イスラーム国」という物語への参加は難しくない。
- (5) 人々は権威の発するメッセージに猜疑的に接するべきだ。
- (6) 「在特会」は在日をめぐる報道に強く抗議している。
- (7) 「疎外感」こそ、フランスの新聞社襲撃犯の主な動機であった。

3

本文中の「物語」に関する説明として、本文の論旨に照らして、最も適當なものを次のなかから一つ選び、その番号を解答用紙にマークせよ。

- (1) 戰争を遂行するとき、国民を総動員するために、国家は物語を提示し、侵略行為を正当化しようとしたが、現代の平和主義の下ではそのような物語は必要とされていない。
- (2) 当初大和民族の誇りに自らの役割を見出した雨宮処凜さんだが、北朝鮮では主体思想の下にシリヨウ・党・人民といったように、経済的分業制が確立していることを、より壮大な物語と感じるようになつた。
- (3) 物語は壮大であればあるほど、若者をより強く惹き寄せるので、日本の国体よりも「イスラーム国」の方がより強い磁力を發揮する。
- (4) 大和民族である日本人でも、イスラーム教に改宗すれば、「イスラーム国」に参加する機会を得ることができるので、「イスラーム国」という物語への参加は難しくない。
- (5) 「エヴァンゲリオン」では、承認欲求の強い主人公が、つながりを強調する壮大で単純な物語に魅せられ、自分と社会との関わりを認識するようになる様が描かれている。

若者がテロリストになる背景に関する筆者の主張として、本文の論旨に照らして、最も適当なものを次のなかから一つ選び、その番号を解答用紙にマークせよ。

- (1) 人と社会とのつながりを切り崩す資本主義の矛盾に憤りを感じる若者は、暴力的な手段によって社会に革命をもたらそうとする過激思想に惹き寄せられる。
- (2) ネット空間に慣れ親しんだ若者は、ゲーム感覚で死に直面する経験が豊富なので、「イスラーム国」が提示する過激な映像を、自らの生を投射する対象ととらえ、そこに魅力を覚える。
- (3) イジメなどで社会に強い疎外感を覚える若者は、日常をむしろ戦場として認識するので、死を美化して自らの生を認識させてくれるテロ組織に身を投じようとする。
- (4) 家族などに愛着を感じられないため、承認欲求の強い若者は、自爆テロなどを通じて、宗教原理主義集団に参加することで、自らのアイデンティティを実感することができる。
- (5) 社会に鬱屈を覚える若者は、自らを投影しやすい壮大な物語を提示してくれる集団に愛着を感じると、テロのような暴力という非日常的行為も容認することがある。

次の文章を読んで、後の設問に答えよ。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

* (注)

れている。

老子——古代中国の思想家。「老子道德經」。古代中国の思想家老子の著作とされる。

吳音読み——「漢音読み」が移入される以前から日本に定着していた漢字音。

大野晋——国語学者、言語学者。

唐木順三——評論家。日本文化の美意識や日本人の自然観を多く論じている。

5

傍線部の片仮名(1)～(5)までの漢字の読みとして、本文の論旨に照らして、誤っているものを次のなかから一つ選び、その番号を解答用紙にマークせよ。

- (1) ユチャク
(2) タイジ
(3) ジイ
(4) ホウセツ
(5) チンジ

6

空欄

A

B

にそれぞれ入る言葉の組み合わせとして、本文の論旨に照らして、最も適当なものを次のなかから一つ選び、

その番号を解答用紙にマークせよ。

- (1) A そこへの主観的感情の作用を意識した B 自然の模倣
(2) A 自己の内面的な心の動きを捲き込んだ B 自然の真意
(3) A 不確定な外界への不安感を取り込んだ B 自然の縮図
(4) A 客観的な対象物としてそれを表現した B 自然の本質
(5) A 外界に対する不明確な意識を反映した B 自然の変化

7

本文中で筆者が論じている「自然」に関する説明として、本文の論旨に照らして、最も不適当なものを次のなかから一つ選び、その番号を解答用紙にマークせよ。

- (1) 名詞として客観的に対象化された日本の「自然」觀は、それを閉鎖的な感性の領域で捉えるという美学的態度を生んだ。
(2) 假定法的な意味合いを帯びた中世日本の「自然」觀は、人間存在の営みや意志を超えた事態のことを指すものであった。
(3) 日本の伝統的「自然」は本来情感的な領域に属する概念であつて、それは心の緊張感という要素と切り離せないものだ。
(4) 「老子」では事象のあり方を示す「こと」の意味で使われた「自然」は、本来は東洋的世界觀を反映した言葉であった。
(5) 現在用いられている「自然」は、その規模の大小にかかわらず、人為的なものを排除した外部環境の総体を指している。

本文の論述に照らして、最も適当なものを次のなかから一つ選び、その番号を解答用紙にマークせよ。

- (1) シンメトリーを基本とする西洋の庭園に対し、日本の庭園は過剰な装飾性を排し、象徴性を重んじた表現構成を持つが、そこには親鸞が示唆するような、自然発生的なものとして客観的に対象化された伝統的「自然」觀が反映されている。
- (2) 自然環境をめぐる現代社会の諸問題を解決するためには、nature の訳語——名詞としての「自然」という現代の慣用的用法を相対化し、その言葉としての歴史性を、伝統的日本文化の実態を正確に把握しながら総合的に理解せねばならない。
- (3) 「万葉集」における「自然」という言葉は外来語としての性格が色濃く、その用法も過渡的なものであったが、そこで生み出された「非名調性」こそが、不慮の事態を指示示すという日本の戦国時代の「自然」觀を生み出す要因となつた。
- (4) 「予測できない偶發事」を意味するものとしての「自然」の用法は、古代中国から移入されて日本人が伝統的に用いてきたものであり、西洋の観点からは理解し難いであろうそれは、客体的対象に留まらない「自然」の本質を表している。
- (5) 東洋的な「自然」の用法には超人為性という要素が含まれているが、自己の内部にある「主体的自己」と外部にある「客体的自然」の一項対立構造を前提としているといふ点において、その要素の性格は西洋の nature の場合とは異なる。